

医学部医学科 履修モデル

想定対象学生：医学部学生(研究医を目指す学生)
修得単位合計：必修17単位と選択を合わせて合計16単位以上
修了レベル：応用基礎レベル
履修モデルタイトル：医学科応用基礎レベルコース
当該履修モデルを通じて学生に学修させたい内容： 医療現場の課題を同定し、研究の計画、実施、統計解析等の分析、 考察、公表等を行うことを通じて学生の研究能力を涵養し、医師資格を持った優れた医学研究者(研究医)となること。

想定対象学生：医学部学生
修得単位合計：17
修了レベル：応用基礎レベル
履修モデルタイトル：医学科コース
当該履修モデルを通じて学生に学修させたい内容： ・今後予想される医療のデジタル化において、数理・データサイエンス・AIを臨床、研究、教育の場で使いこなすことができる基礎的素養を主体的に身に付ける。 ・学修した数理・データサイエンス・AIに関する知識・技能を扱う際に、人間中心の適切な判断ができ、不安なく自らの意志でAI等の恩恵を享受し、

履修学年	科目名	内容番号	単位	修得単位
4年	社会医学実習	[3][5][オ1][オ7]	1	1
4年	神経・脳科学	[3][オ9]	2	2
4年	臨床薬理・EBMと医療	[3][5][オ1]	1	1
4年	医学統計	[3][5][オ1][オ7]	1	1
3年	研究室配属	[オ1][オ7]	4	4
3年	環境保健学	[2][3][4]	1	1
3年	診療情報・臨床研究と医療	[2][3][4][5][オ9]	1	1
3年	生命倫理学	[4]	1	1
3年	対人保健学	[オ1]	1	1
1年	解析学-A	[オ1]	2	2
以下は選択科目				
1~6年	基礎研究演習(研究医養成プログラム)	[オ1][オ7]	3	3
1年	地域の経済と社会・文化	[2][3][オ8][オ9]	2	2
1年	社会と情報の数理	[2][3][オ1][オ9]	2	2
1年	線形代数学	[オ1]	2	2
1年	脳科学入門	[1][オ9]	2	2
1年	応用情報処理	[1][2][3][5][オ2][オ3]	2	2

履修学年	科目名	内容番号	単位	修得単位
4年	社会医学実習	[3][5][オ1][オ7]	1	1
4年	神経・脳科学	[3][オ9]	2	2
4年	臨床薬理・EBMと医療	[3][5][オ1]	1	1
4年	医学統計	[3][5][オ1][オ7]	1	1
3年	研究室配属	[オ1][オ7]	4	4
3年	環境保健学	[2][3][4]	1	1
3年	診療情報・臨床研究と医療	[2][3][4][5][オ9]	1	1
3年	生命倫理学	[4]	1	1
3年	対人保健学	[オ1]	1	1
2年				
1年	解析学-A	[オ1]	2	2

必修 「情報処理」 内容番号:[1][2][3][4][5][オ1][オ3][オ7] 単位:2

想定対象学生： 1～4年生
修得単位合計： 18
修了レベル： リテラシーレベル
履修モデルタイトル： 看護に生かすデータサイエンス
当該履修モデルを通じて学生に学修させたい内容： ・看護の対象となる人々の心身の健康並びに疾病・障害の予防、発生、回復及び改善の過程を社会的条件の中で系統的かつ予測的に分析するために必要なデータの収集方法や収集した利活用の方法 ・看護の対象となる人々の生活と健康に関わる社会システムおよびヘルスケアシステムに変化をもたらす看護の社会的責務を理解するためのデータの利活用の重要性 ・看護の対象となる人々、ならびに個人・家族・集団・組織を含むコミュニティ(共同体)の看護診断・計画・実践・評価と数理・データサイエンス・AIの密接な結びつき

想定対象学生： 1～4年生
修得単位合計： 専門必修科目18単位と教養教育科目2科目4単位以上を選択すること
修了レベル： 応用基礎レベル
履修モデルタイトル： 看護に生かすデータサイエンス 応用基礎レベル
当該履修モデルを通じて学生に学修させたい内容： ・看護の対象となる人々の心身の健康並びに疾病・障害の予防、発生、回復及び改善の過程の分析の、自然科学の基盤に基づいたデータの収集方法や収集した利活用の方法 ・看護の対象となる人々の生活と健康に関わる社会システムおよびヘルスケアシステムと看護の社会的責務の、社会科学の基盤に基づいたデータの利活用の重要性 ・看護の対象となる人々、ならびに個人・家族・集団・組織を含むコミュニティ(共同体)の看護過程の、情報処理・数学の学際的基盤に基づいた数理・データサイエンス・AIの密接な結びつき

履修学年	科目名	内容番号	単位	修得単位
4年				
4年				
3年				
3年				
3年				
3年				
4年	総合実習	[オ8]	2	2
4年	地域看護学実習	[オ8]	4	4
3年	疫学	[オ1]	1	1
3年	地域看護方法論 I	[2][5][オ8]	3	3
3年	ヘルスケアシステム論 I	[2][3][オ8]	2	2
3年	生命倫理学	[オ9]	1	1
2年	公衆衛生学	[2]	1	1
2年	行動科学	[オ9]	2	2
1年				

履修学年	科目名	内容番号	単位	修得単位
看護必修				
4年	総合実習	[オ8]	2	2
4年	地域看護学実習	[オ8]	4	4
3年	疫学	[オ1]	1	1
3年	地域看護方法論 I	[2][5][オ8]	3	3
3年	ヘルスケアシステム論 I	[2][3][オ8]	2	2
3年	生命倫理学	[オ9]	1	1
2年	公衆衛生学	[2]	1	1
2年	行動科学	[オ9]	2	2
看護選択				
3年	助産学ゼミナール	[オ1]	2	2
教養選択				
1～4年	地域の経済と社会・文化	[2][3][オ8][オ9]	2	2
1～4年	自然科学への扉-C	[オ1]	2	2
1～4年	社会と情報の数理	[2][3][オ1][オ9]	2	2
1～4年	線形代数学	[オ1]	2	2
1～4年	データサイエンスの世界	[1][2][3][4]	1	1
1～4年	データサイエンスの実践	[4][5][オ1][オ2][オ3][オ7][オ8][オ9]	1	1
1～4年	脳科学入門	[1][オ9]	2	2
1～4年	応用情報処理	[1][2][3][5][オ2][オ3]	2	2

必修 「情報処理」 内容番号:[1][2][3][4][5][オ1][オ3][オ7] 単位:2